

5. その他の環境

一般廃棄物最終処分場における処理水の状況

本市の一般廃棄物最終処分場は、矢本一般廃棄物最終処分場、鳴瀬一般廃棄物最終処分場及び東松島市一般廃棄物最終処分場の3施設です。

市では、この3施設について「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（昭和52年3月14日総理府・厚生省令1号）」に基づき、処理水の水質状況について定期的に監視を行っています。

矢本一般廃棄物最終処分場

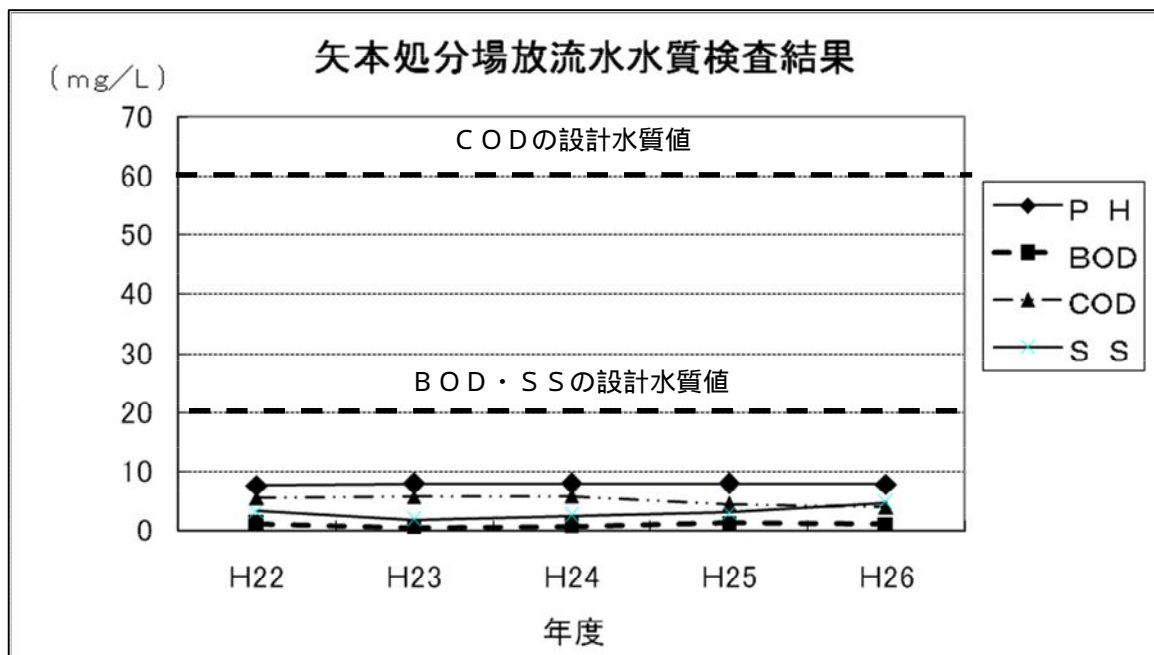
矢本一般廃棄物最終処分場は、平成19年3月31日をもって閉鎖していますが、閉鎖以降も引き続き水質の監視を行っています。

平成26年度における検査結果では、検査項目全てが基準値内にあります。

放流水水質検査結果

検査項目	単位	設計水質値	H22	H23	H24	H25	H26
P H			7.6	7.9	7.9	7.9	7.9
B O D	mg / L	20.0	1.2	0.5	0.7	1.2	1.1
C O D	mg / L	60.0	5.4	5.6	5.7	4.4	3.9
S S	mg / L	20.0	3.2	1.8	2.5	3.0	4.6

年度平均値（上記数値は12回の測定の平均値です。）



鳴瀬一般廃棄物最終処分場

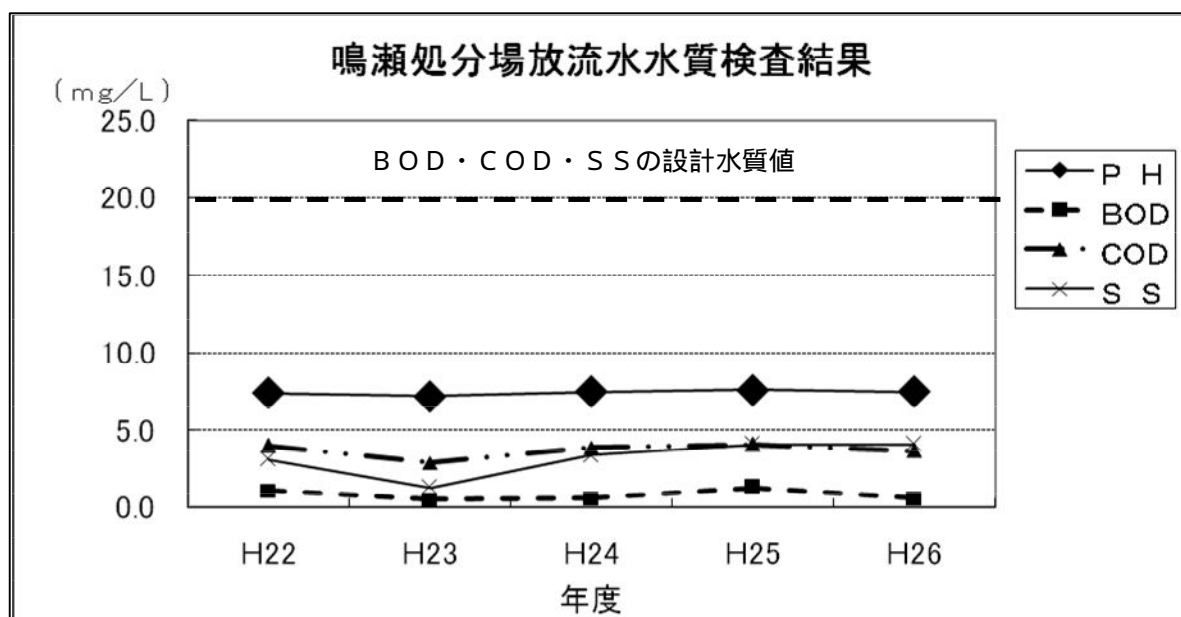
鳴瀬一般廃棄物最終処分場は、旧鳴瀬町より引継ぎ、現在は、粗大ごみの受入れ施設として稼働し、分別・破碎処理による資源化を行っています。埋立物の主なものは、分別残渣物と地区清掃活動から発生する側溝汚泥などです。

平成 26 年度における検査結果では、検査項目全てが基準値内にあり、経年においてもほぼ横ばいの数値を示しています。

放流水水質検査結果

検査項目	単位	設計水質値	H22	H23	H24	H25	H26
P H			7.4	7.2	7.5	7.6	7.5
B O D	m g / L	20.0	1.1	0.5	0.6	0.9	0.6
C O D	m g / L	20.0	4.0	2.9	3.9	4.1	3.7
S S	m g / L	20.0	3.1	1.3	3.4	4.1	4.1

年度平均値（上記数値は 12 回の測定の平均値です。）



東松島市一般廃棄物最終処分場

東松島市一般廃棄物最終処分場は、平成 19 年度から供用開始し、本市の新処分場として石巻広域ごみ焼却施設からの焼却残渣や、市内から排出される側溝汚泥等の埋立てを行っています。

平成 26 年度における検査結果では、検査項目全てが基準値内です。

放流水水質検査結果

検査項目	単位	設計水質値	H22	H23	H24	H25	H26
P H			7.3	7.0	7.6	7.1	7.5
B O D	m g / L	10.0	1.1	0.5	0.6	0.8	0.6
C O D	m g / L	10.0	1.8	0.6	1.6	3.3	1.6
S S	m g / L	10.0	0.7	0.7	0.9	1.3	0.9

年度平均値（上記数値は 12 回の測定の平均値です。）

